CREAS

Flat Style/Shaper Style/LightBalloon Style/Balloon Style/Austrian Style/Crossover Style/KyogiSudare/PanelCurtain/Curtain

クレアス

ローマンシェード

電動タイプ

取扱説明書 兼 無償修理規定

このたびは、当社製品をお買上げいただきまして、ありがとうございます。
ご使用になる前に、この説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、いつでも見られる所に大切に保管してください。

販売店様へ

製品を販売店様でお取付けになられた場合は、
この取扱説明書 兼 無償修理規定はご使用になられるお客様へお渡しください。

タチカワブラインド

安全上のご注意

この「取扱説明書」では、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

●表示内容を無視し、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています

警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が想定される内容を示しています。
注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋、家財などの損害に結び付く可能性が想定される内容を示しています。

●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	してはいけない禁止の行為です。
	必ず実行していただく強制の行為です。

お取付けになる前にお読みください

警告

・取付け、配線工事にあたっては電気工事士の資格保有者が行なってください。

・浴室や風雨にさらされる場所など、ぬれたり湿気の多い場所では使用できません。
感電、火災、故障、変形のおそれがあります。

・異常発生時には直ちに電源を切り、状況を速やかに弊社支店・営業所にご連絡ください。

注意

・取付け時には必ず、ヘルメット、安全帯、安全靴等を着用してください。

・本製品を短時間で繰り返し作動させると、モーターが過熱しモーター表面温度が 100℃を超える恐れがあります。巻取りパイプ表面には、手など触れないようにしてください。

・取付け作業は２名以上で行なってください。

製品仕様

1．本体電動部

	RCE
定格電圧	AC 100 V± 10%　50 ／ 60Hz
定格電流	1.0 A
定格トルク	5Nm
定格回転数	32 ／ 38rpm
定格時間	5分

2．コントローラー

定格電圧	AC 100 V　50 ／ 60Hz
消費電力	100 W（RCEモーター作動時）
接点容量	10 A
周囲温度	− 15℃〜+ 70℃

3．環境条件

モーター保護等級

・ICE 529 規格　……　電子機器やキャビネットの保護構造

・モーター規格　　……　IP 44

必ず屋内（浴室・プール等多湿場所を除く）の水のかからない場所でご使用ください。

4．安全機能

1）サーマルプロテクター

モーターの過熱を防止するためにモーター内部温度が約 140 〜 160℃で電源を切断するサーモスタットがモーター巻線に取付けられています。

2）ブレーキ

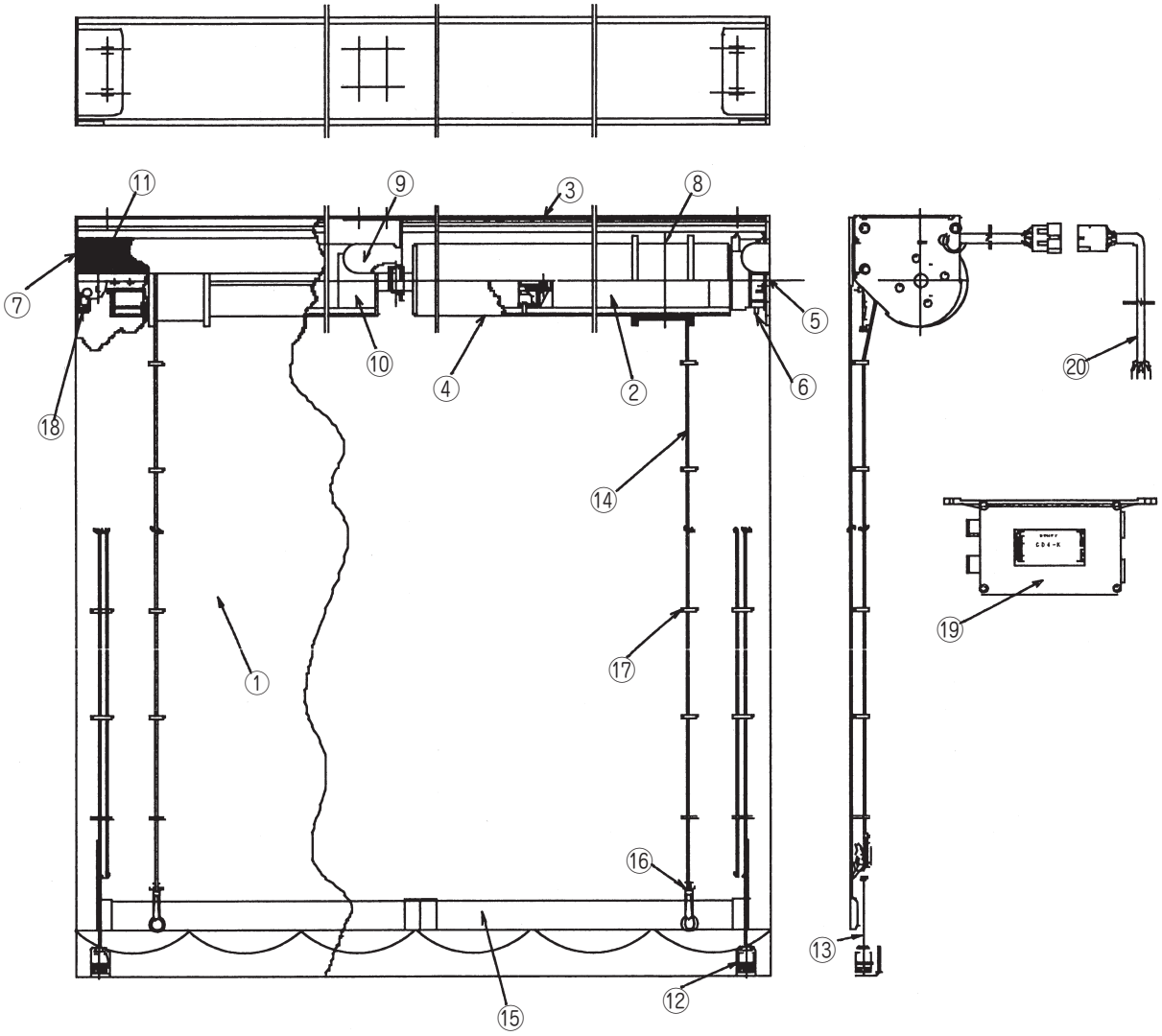
バネ式電磁ブレーキを使用しており、無通電時にバネ圧力で、モーター出力軸外力により回転されないよう保持する構造となっています。

3）リミットスイッチ押しボタンカバー

一度設定された上下限位置を誤って変更しないためにカバーで保護されています。

各部の名称

RCE



①生地	⑧巻取りプーリー	⑮ボトムウエイト
②モーター	⑨中間ブラケット	⑯コードキャッチ
③フレーム	⑩中間キャップ	⑰リングテープ
④巻取パイプ	⑪面ファスナー	⑱キャッチカバー
⑤モーターブラケット	⑫ガイドワイヤー部	⑲ＣＤ４－Ｋ（オプション）
⑥モーター固定ピン	⑬ガイドコード	⑳オペレーターリセプタクル（単独用）
⑦軸受ブラケット	⑭昇降コード	

付属部品

製品名 / 部品名	RCE	
	W≦ 3000㎜	3000㎜ ＜W
取付け金具	2個	2個
ガイド固定具	2個	2個
ガイド固定ビス（M4×8ナベ）	2個	2個
コードウェイトL	2個	2個
コードウェイトS	N－2	N－2
ウェイトバー	1個	2個
コードキャッチ	N	N
中間ブラケット	O	1個
モーター固定ピン	1個	1個
インシュロック	1個	1個
MLスイッチ	1個	1個
オペレーターリセプタクル（単独用）	1個	1個
CD4－K　他（オプション）	ご注文により別途手配されています	

※　コードウェイトL／Sはバルーンスタイル、オーストリアンスタイル及びフラットスタイル（H＞5000）の専用部品です。
　　ウェイトバーはシェイパースタイル及びフラットスタイルの専用部品です。

※　表中のNは以下の通りとなります。

製品幅	1000～1350㎜	1360～1950㎜	1960～2550㎜	2560～3150㎜	3160～4350㎜	4360～5550㎜	5560～6000㎜
N＝	3	4	5	6	8	10	12

※　MLスイッチは、CD4－K（オプション）を使用して集中操作等を行う為にスイッチ不要の指示があった場合には付属していません。

製品の取付け

1．製品の確認

製品の変形、破損、付属部品の不足等がないことを確認してください。異常がある場合は取付けできませんので、お買い上げいただいた販売店、最寄りの当社支店までご連絡ください。

2．取付け下地の確認

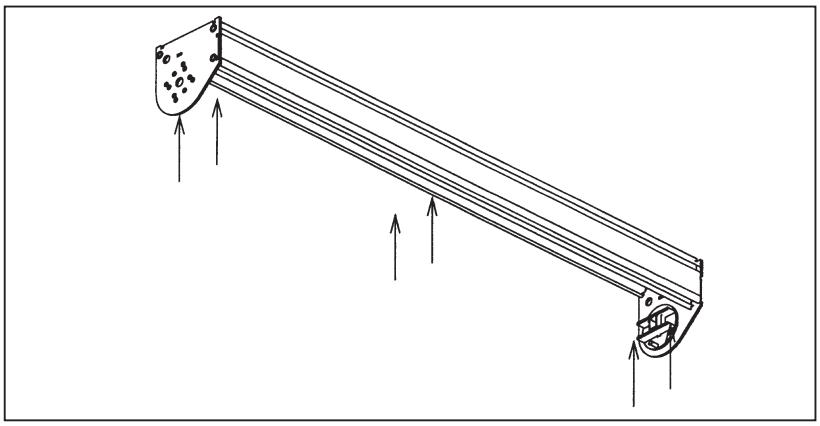
・木部に取付ける時は、厚さが 10㎜ 以上であることを確認してください。
・木部以外の下地に取付ける時は、その下地に応じたビス、アンカー等をご使用ください。
・取付け部が水平になっているか確認してください。
・木部への取付けにあたっては φ４× 20㎜ のタッピングビスを使用してください。

3．フレームの取付け

（天井付けの場合）

1）W≦３０００㎜ の場合

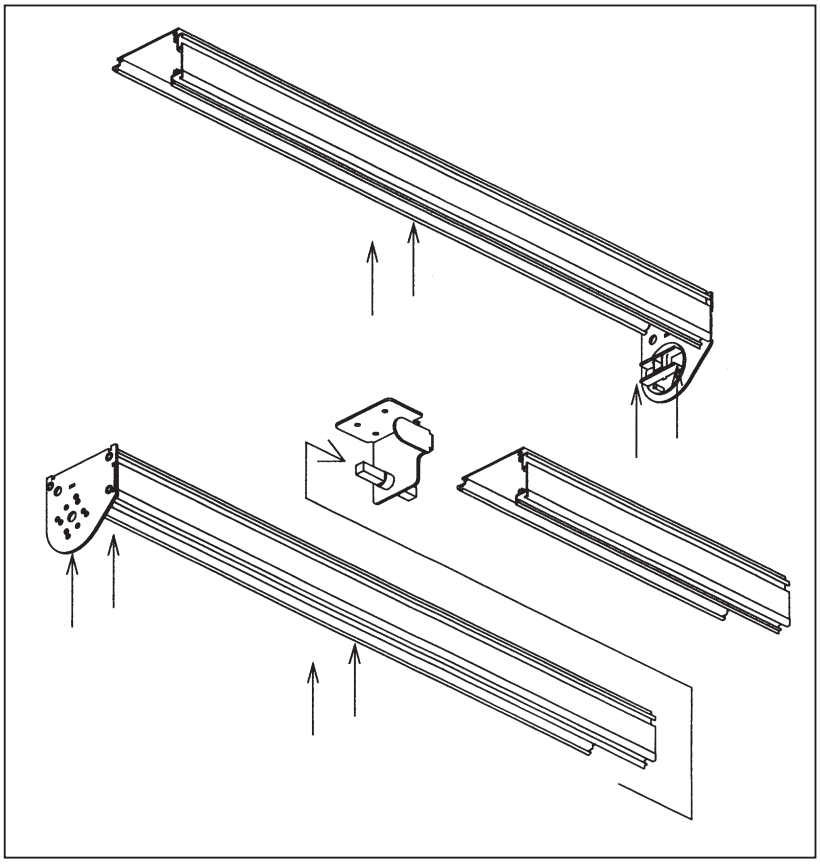
右図のようにフレームを天井方向に取付けてください。



2）W≧３０１０㎜ の場合

①右側のフレーム（室内側から見て）を取付け位置の端部に合わせて天井方向に取付けてください。
この時、最も中央側のビスはまだ固定しないでください。

②次にこれの中央寄りのフレーム端部に中間ブラケットを差込み、もう一方（左側）のフレームを合わせながらビスで固定してください。
ここでもまだ、最も中央側のビスはまだ固定しないでください。

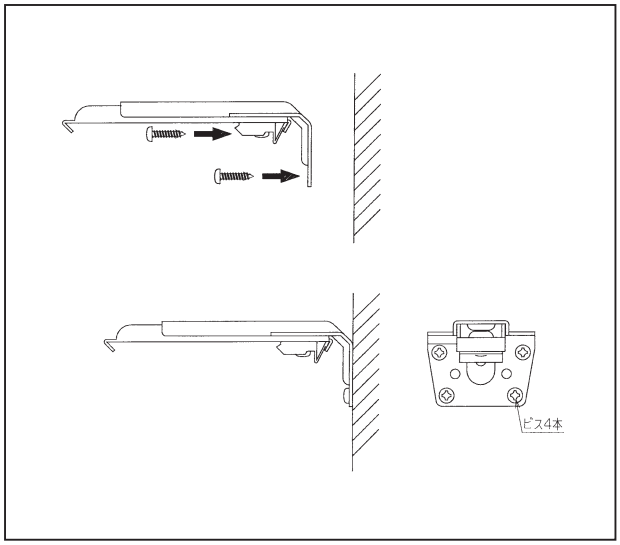


製品の取付け

4．フレームの取付け（正面付けの場合）

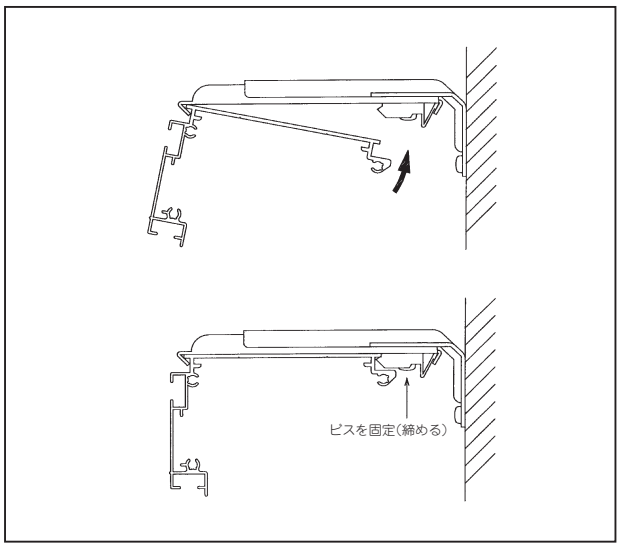
正面付けブラケット（オプション）を両端から50～100㎜の位置に固定し、残りのブラケットはこれら両サイドのブラケットと均等になるよう固定してください。

※W≧3010㎜の場合、中間ブラケットを固定する為のＭ４㎜のビスナットを４セットご用意ください。
→5.－2）で使用します。



1）W≦３０００㎜の場合

正面付けブラケットにフレームを固定します。ブラケット先端にフレームの手前を引っ掛けてからフレーム後方を押上げ、必ずフレーム背後のビスをしっかり締めてください。



2）W≧３０１０㎜の場合

先に右側のフレーム組セットを正面付けブラケットに固定してください。固定は、ブラケット先端にフレームの手前を引っ掛けてからフレーム後方を押上げ、必ずフレーム背後のビスをしっかり締めてください。

続いてこれの中央寄りのフレーム端部に中間ブラケットを差込んでください。

次に､もう一方（左側）のフレーム組セットを右側のフレームに合わせながら正面付けブラケットに固定してください（同様の手順で取付け、フレーム背後のビスを締めてください)。ここではまだ、中間ブラケットは固定しないでください。

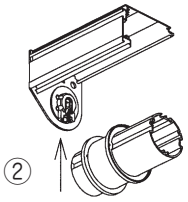
製品の取付け

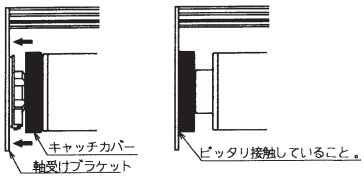
５．巻取りパイプの取付け

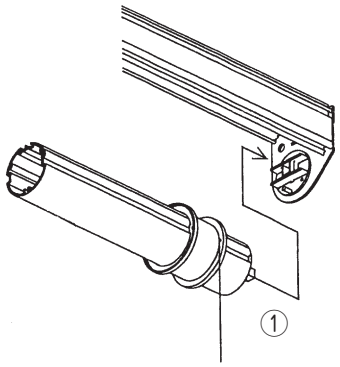
１）W≦３０００㎜の場合

①室内側から見て右側のサイドブラケットの四角穴に巻取りパイプの四角軸を差し込み、②次に反対側を軸受ブラケットに下から押し上げるようにして取付けてください。

※モーター側の配線が室外斜め上方向を向くように巻き取りパイプの取付け角度を決めてください。また、昇降コードは巻取りプーリーに半回転程巻かれた状態で室内に下げてください。







受側の固定も完了したら、モーターとモーター側ブラケットを固定ピンで固定してください。

注）最後にキャッチカバーを確実に固定してください。

２）W≧３０１０㎜の場合

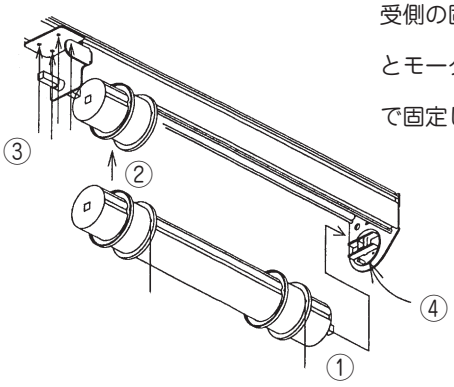
室内側から見て右側のサイドブラケットの四角穴に巻取りパイプの四角軸を差し込み、中間ブラケットをスライドさせて巻取りパイプの反対側の角穴に四角軸を差し込んでください。
ここで中間ブラケットをＭ４㎜のビスナットでフレームに固定してください。

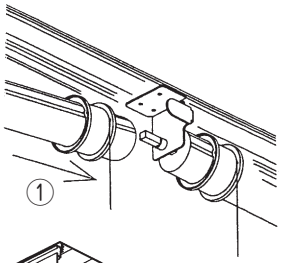
続いて中間ブラケットのもう片方の四角軸にもう一方の巻取りパイプの四角穴を差込み、反対側（軸受側）を軸受ブラットに下から押し上げるようにして取付けてください。

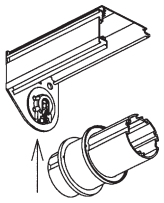
注）先に取付けた巻取りパイプと溝の位置を合わせて取付けてください。

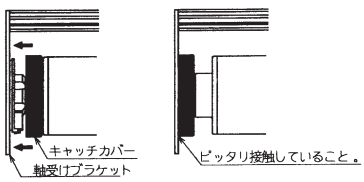
※モーター側の配線が室外斜め上方向を向くように巻き取りパイプの取付け角度を決めてください。また、昇降コードは巻取りプーリーに半回転程巻かれた状態で室内に下げてください。

受側の固定も完了したら、モーターとモーター側ブラケットを固定ピンで固定してください。









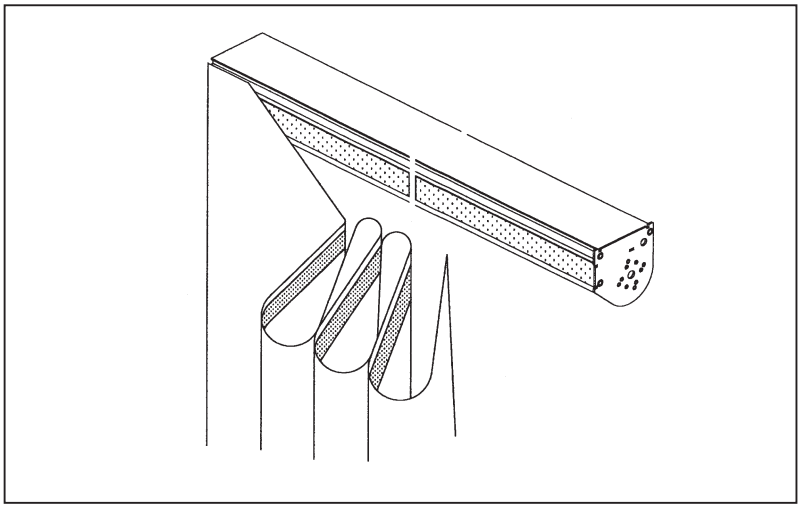
注）最後にキャッチカバーを確実に固定してください。

製品の取付け

6．生地の取付け

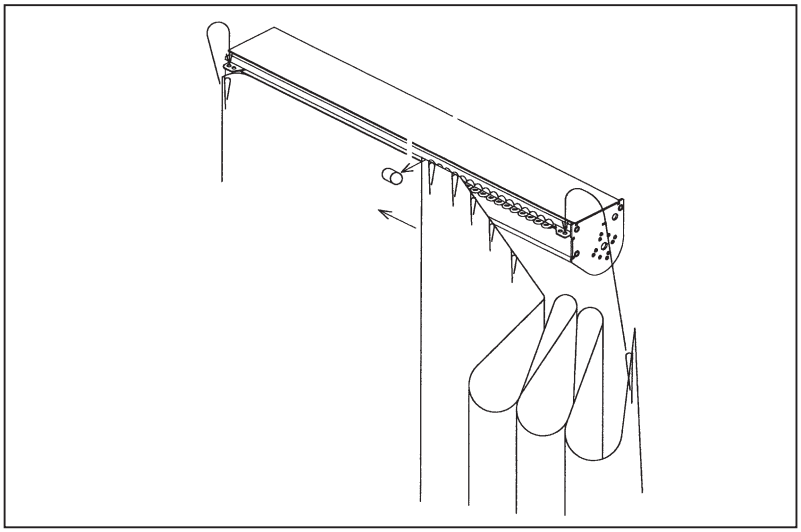
1）面ファスナー式の場合

フレーム側の面ファスナーＡと生地側の面ファスナーＢを端部から位置を合わせ、もう一方の端部までフレーム前面に渡ってしっかり貼り合わせてください。



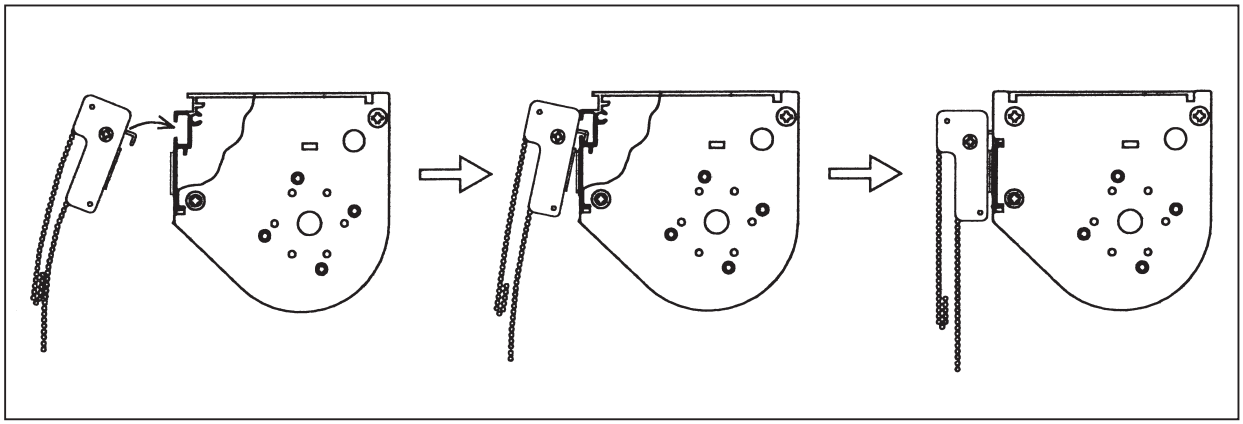
2）カーテンフック式の場合

生地上部のカーテンフックをフレーム前面のランナーに順に掛けてください。但し、両端は、フレーム両端のコード止め金具に掛けてください。



3）経木スダレの場合

経木スダレが付いたままのスダレハンガーを持ち上げて、スダレハンガー裏面の引っ掛けリブをフレーム正面の溝に引っ掛け、面ファスナー部を接着させてください。



※引っ掛けリブがフレーム溝に確実に掛かっていることを確認してください。

製品の取付け

7．昇降コードの取付け

1）フラット、シェイパー、バルーン、オーストリアンの各スタイルの場合

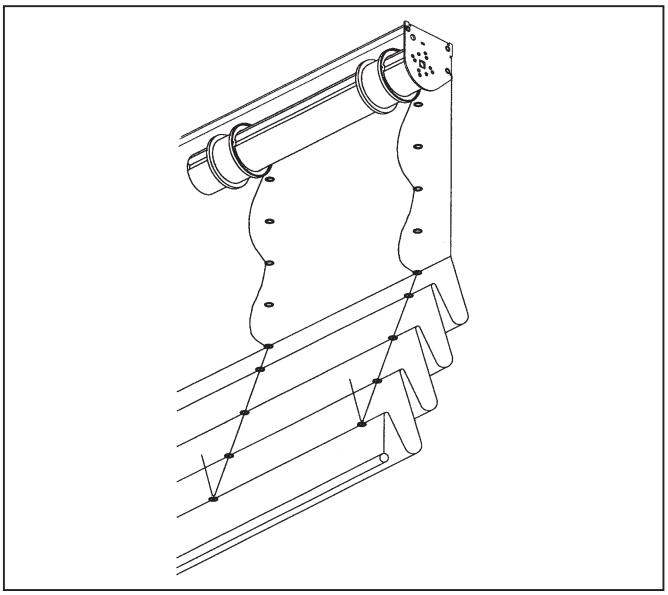
①生地裏面のリングに対し昇降コードを通していきます。但し、スタイルによって通し方が異なります。

・シェイパースタイル

… 最上部のリングから全てのリングに通します。

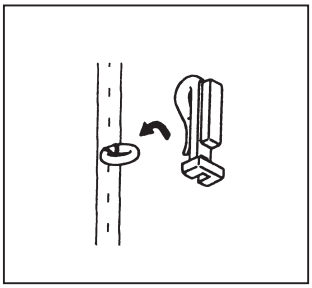
・その他のスタイル

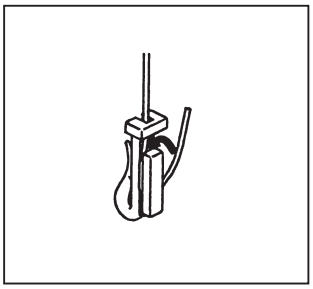
… １列のリング個数が奇数の場合は３個目のリングから、偶数の場合は４個目のリングから、いずれの場合も１個飛ばしで通してください。



②昇降コードの先端は、コードキャッチを最下部のリングに掛け、このコードキャッチにコードを巻きつけ固定してください。

この時、全ての昇降コードの長さが等しくなるよう、コードキャッチで長さを調節してください。



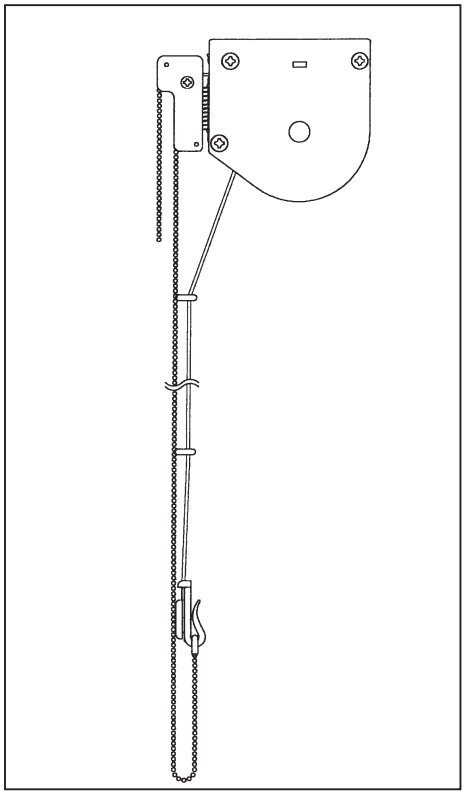


2）経木スダレの場合

裏面の最上部のリング（ステンレス二重鐶）から昇降コードを全てのリングに通します。

昇降コードの先端は、コードキャッチを最下部のリングに掛け、このコードキャッチにコードを巻きつけ固定してください。尚、最下部は右図のように裏面に若干持ち上げて高さを決めます。設置場所に合う位置で高さを調整し、コードキャッチにコードを巻きつけ固定してください。

この時、全ての昇降コードの長さが等しくなるよう、コードキャッチで長さを調節してください。

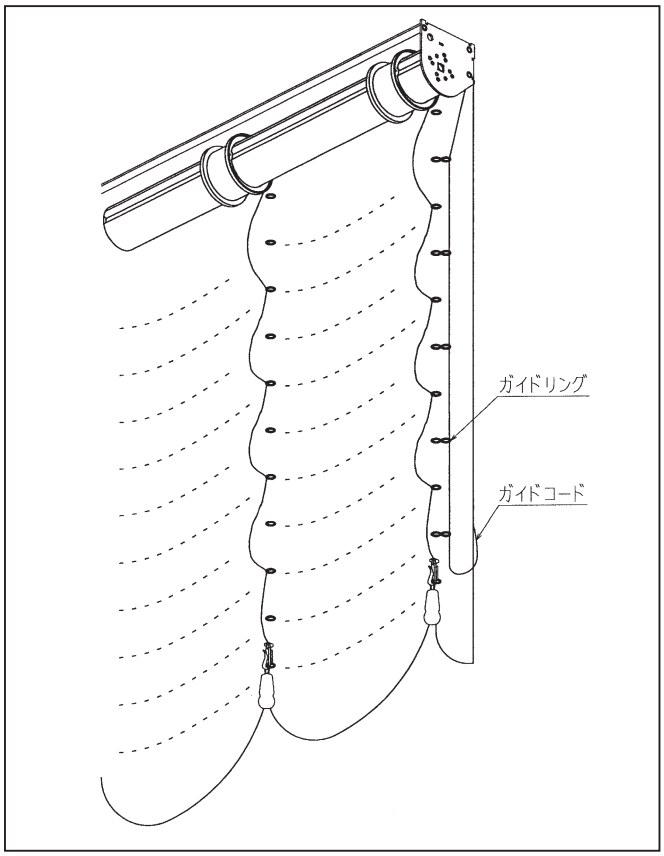


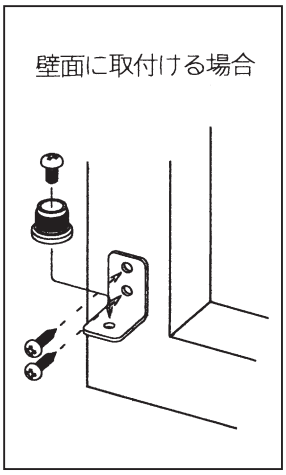
製品の取付け

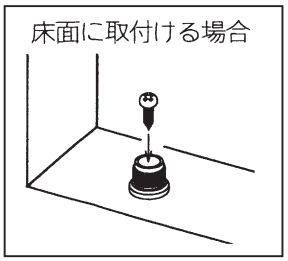
8．ガイドコードの取付け

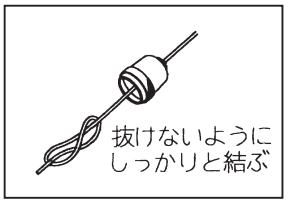
※ フラットスタイル（H≧５０１０㎜のみ）、バルーンスタイル、オーストリアンスタイルにはこのガイドコードの設置が必要です。

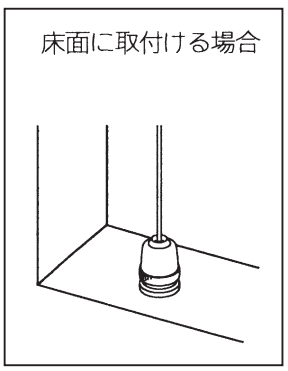
コード止め金具に付けてありますガイドコードを解き、生地両端のリングに固定してあるガイドリングに上から順に全て通し、その下部をガイド固定具で固定してください。







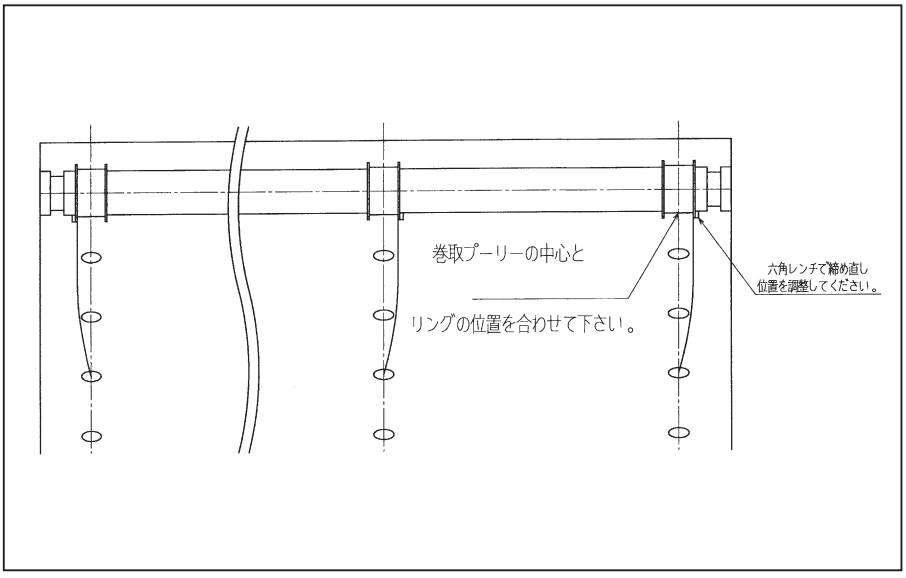




9．巻取りプーリーの位置調整

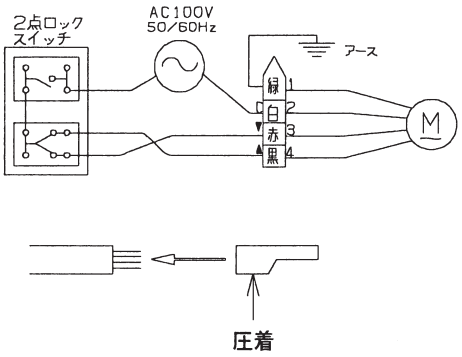
巻取りプーリーと生地のリング位置を確認してください。

位置がずれている場合は付属の六角レンチでプーリー固定を緩め、調整し、再度六角レンチでプーリーを固定してください。

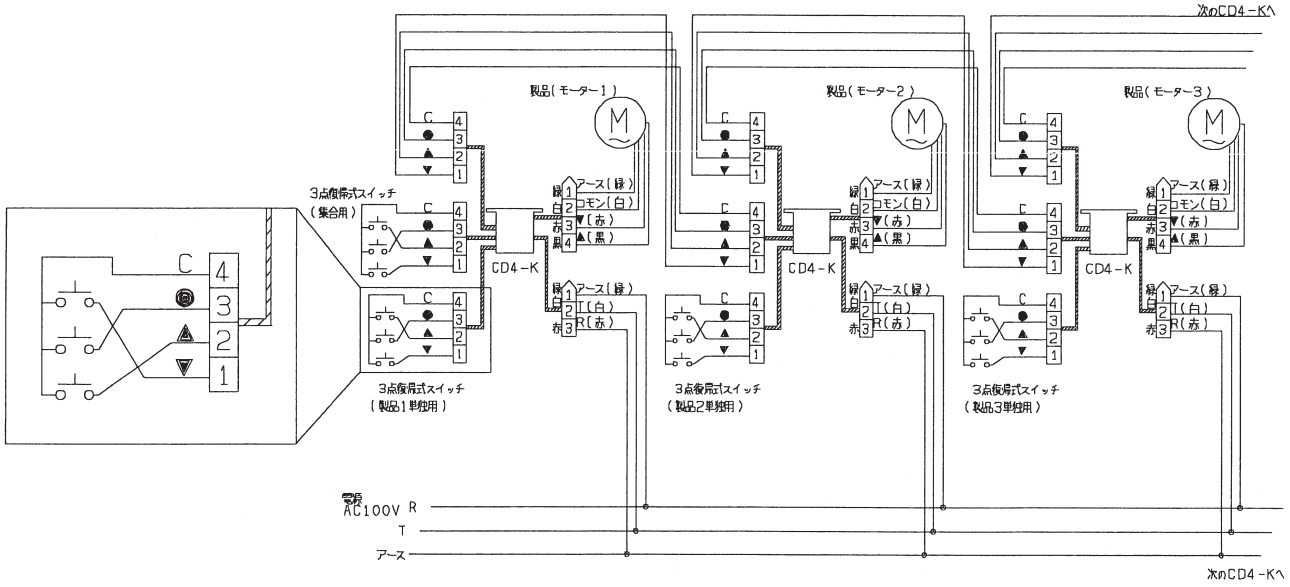


結線図

1）単独操作の場合



2）集合操作等の場合



リミット調整

本製品は、出荷時にリミット調整（製品の上限・下限のストップ位置調整）を行っておりますが、再度調整が必要な場合は、以下の要領で調整を行ってください。

1）上限リミット調整（シェードの上限停止位置の設定）

①図の黄色の調整ボタンをマイナスドライバーで押し込んでください（押し込んだ状態でロックします）。

②設定希望位置までスイッチ操作でシェードを畳み上げ、ストップスイッチで止めてください。

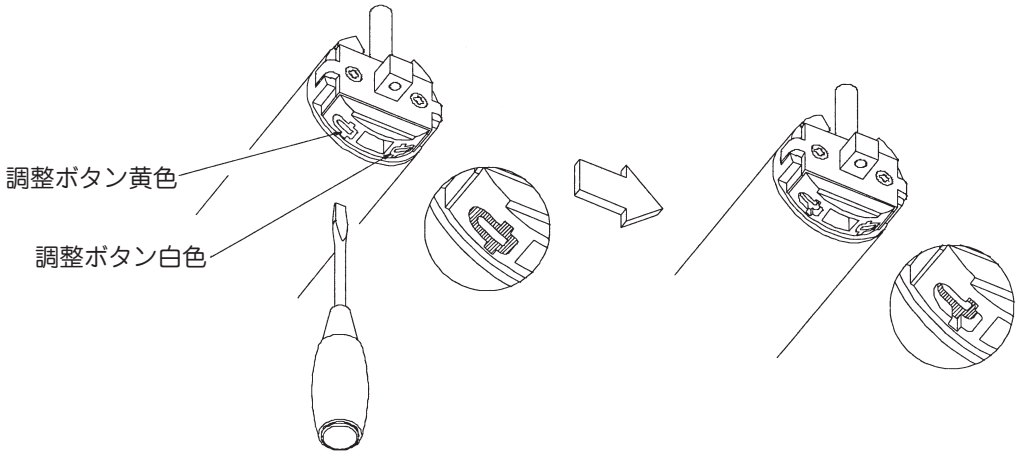
③「①」で押し込んだ黄色のボタンを再度押して戻し、ボタンが押し込まれていない状態に戻してください。上限設定が完了しました。

2）下限リミット調整（シェードの下限停止位置の設定）

①図の白色の調整ボタンをマイナスドライバーで押し込んでください（押し込んだ状態でロックします）。

②設定希望位置までスイッチ操作でシェードを降ろし、ストップスイッチで止めてください。

③「①」で押し込んだ白色のボタンを再度押して戻し、ボタンが押し込まれていない状態に戻してください。下限設定が完了しました。



注意

・集中操作の場合、集合スイッチで上下限設定を行うと、全ての製品が作動しますので、設定中以外の製品にも充分注意して調整してください。

・５分以上連続して作動させますとモーターが過熱することによってサーモスタットが作動して、一時的にシェードが動かなくなる事があります。その場合は、しばらく作動させずに、温度が下がってから再度調整してください（10 ～ 20 分）。

施工後の確認事項

取付けが完了しましたら、製品の動作確認を行い、不具合がある場合は下記にて確認してください。また、下記以外の現象や不明な点は弊社支店・営業所にご連絡ください。

現　　象	原　　因	対処方法	備　　考
モーターの作動音はするがシェードが昇降しない。	製品の取付け水平度不良。	水準器で水平を確認し取付け修正。	
	シェードが何かに引っ掛かっている。	障害物の除去。	
下降はするが上昇途中で停止する、又は全く上昇しない。	電気配線不良。	結線の再確認。	
	リミットスイッチ調整不良。	リミットスイッチの設定。	
	コントローラー、スイッチ、リレー等の接続違い、または不良接続。	配線図と現品の接続及び工事確認。	
停止にムラがあったり全く停止しない。	電気配線不良。	結線確認。	
	製品不良。	電源を切り弊社支店・営業所に速やかにご連絡ください。	モーター交換。
昇降時に上下限の停止位置が大きくズレる。	モーター不良。	電源を切り弊社支店・営業所に速やかにご連絡ください。	モーター交換。
	リミットスイッチのズレ。	リミットスイッチの再調整。	
配線完了後、スイッチを入れても作動しない。	電源の未投入。	テスタにて電源の有無及び95Ｖ～110Ｖ以内であることを確認。	
	スイッチ、センサー等の配線不良。	再度配線図と現品を確認。	
	リミットスイッチ調整不良。	リミットスイッチの設定。	
スイッチと昇降が合っていない。	スイッチ、リレー、又はモーターリード線の接続違い。	回路図を確認の上、スイッチ、リレー、又はモーターのコモン線以外の接続変更。	
モーターから異音が発生し、昇降しない。	配線不良	コモン線の接続確認。	
	モーター不良	電源を切り弊社支店・営業所に速やかにご連絡ください。	モーター交換。
連続運転、又は間欠的に操作を続けると停止する。	モーターの過熱によりサーモスタットが働き、自動的に電源を切断。	故障ではなく、温度が下がると自動的に接点が復帰し、運転が可能になる。	再作動後に同様の連続運転をすると同様の現象が発生する。

お手入れのしかた

●日ごろのお手入れはハンディモップやハタキ等でほこりを取り払ってください。
●生地をクリーニングや洗濯する場合は生地裏面に縫い付けてある取扱い絵表示に従って取扱ってください。
但し、経木スダレや一部の生地の場合など、上記絵表示が縫い付けてないものは、洗濯やクリーニングができません。
●水気のかかる場所ではご使用にならないでください。生地にシミ等が発生する場合があります。
●結露に触れるような場所ではご使用にならないでください。生地にシミ等が発生する場合があります。
●浴室等の湿気の多い場所ではご使用にならないでください。生地にシミ等が発生したり、変形やたたみ上げ不良等の故障の原因になります。
●窓を開けての直射日光を生地に当てないでください。生地が極端に退色、変形する場合があります。

おことわり
生地の一部に縫製加工時のマーキング（チャコ：紫）が残っている場合があります。この色は数日程度で消えますが、気になる場合は水を含ませた柔らかい布で軽く拭いて消してください。

＜マーキングの消し方＞
①柔らかい布に水を含ませ軽くしぼります。
②マーキングの残っている部分に布を軽く押し当てるように濡らします。
※ 綿などの縮みやすい素材はぬらしすぎないようご注意ください。
③自然乾燥させてください。

保証とアフターサービス

＜無償修理規定＞
取扱い説明書に記載通りの正常なご使用状態で万一故障した場合は、ご購入日より 1 年間は無償修理をさせていただきます。

※ 次のような場合は保証期間内でも有料となります。
・取付け上の誤り、使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷。
・天変地異（火災、地震、水害、落雷等）による故障及び損傷。
・特殊環境（極度の湿気、薬品のガス、公害、塵埃等）による故障及び損傷。

修理をご依頼になる場合は、お買い上げの販売店にお申し付けください。
転居などによりお買い上げいただいた販売店などが不明のときは、弊社支店にお問い合わせください。

立川ブラインド工業株式会社
本社：〒108-8334　東京都港区三田3丁目1番12号　TEL.03-5484-6100（大代表）
ホームページアドレス　http://www.blind.co.jp/

R70
古紙配合率70%再生紙を使用しています

2005.5